

長嶺地域コミュニティ協議会だより

「さんろーど祭」 特集号

発行日 平成30年2月1日 発行責任者 会長 水本直弥 編集・発行 広報部 平石三男

この広報誌は新潟市地域活動の補助金を受けて発行しました

ホームページアドレス:<http://minekomi.sakura.ne.jp>



ホームページ QR コード



12月10日(日)万代長嶺小学校の体育館に於いて「第14回～地域交流事業～SUN★SUN ろーど祭」が行われました。11時からの開催と同時に大勢の参加者で体育館の中は活気づいていました。もちつき大会、万代長嶺小学校の皆さんによる万代太鼓の演奏、風船王「FOOZY」さんによるパフォーマンスなど盛りだくさんの模様しものに目を見張る物がありました。又、ふれあい給食会の皆さんが作ってくれた温かいトン汁で身体を温め、キナコとアン餅を美味しく戴きました。広い体育館には地元の新鮮な野菜や発酵食品の町沼垂の味噌醤油や沼垂テラスから沼ネコ焼き、万代シティ PR キャラクター“ばんにゃい”がやって来たり、お正月に遊ぶ“鳥の形をした『鳥だこ』のワークショップなどがありました。又、昨年に続き今年も共同作業所全国連絡会(きょうされん)主催のグッズデザインコンクールに応募し、全国約1,700点の中から2名が入賞し、選ばれた作品は2018年のカレンダーとして壁掛けと卓上版に採用されました。おめでとうございます。



第14回 地域交流事業『SUN★SAUN ろーど祭』によせて

就労継続支援 B 型事業所さんろーど 所長 佐藤貴彦

第14回地域交流事業 SUN★SUN ろーど祭開催にあたり皆様から多大なご支援・ご協力を頂きました事を心より感謝申し上げます。事業実施に当たっては長嶺地域コミュニティ協議会の皆様から共催を頂き、事前準備や祭り当日など様々な場面でお力添えを頂きました。ふれあい給食の皆さんには300食分の豚汁やコンニャク煮・フランクフルト等の調理班として、万代長嶺地区民生委員児童委員協議会の皆さんには約400人分の餅切り(あんこ・こなこまぶし)等々…。早朝から準備に取り掛かって頂き、施設利用者やお客様からは『美味しかった』『おかわり!』等の声が聞かれ大好評でした。

地域の皆さんとの交流を目的にスタートした祭りですが、皆様のご支援のおかげで毎年祭りが開催出来る事を本当に有り難く思っています。14年目の祭りを終え、施設利用者の意識も当初から比べると変わってきたように感じます。それぞれが役割を持ち、地域の方や仲間同士で協力する姿が見られるようになりました。祭りが終わると達成感から普段より自信を持てるようになったメンバーもいます。人前で話す事が苦手なメンバーも司会や挨拶に進んで手を上げる姿もみられました。“地域”との関わりやメンバー一人一人が主体となった皆さんとの“接点”から多くの経験と学びがありました。

次は15周年を迎えます。この節目に皆さんと共に歩んだ年月を振り返りつつ、更に喜んで頂けるような催しを考えていきたいと思っています。皆様のお力をお借りする事もあろうかと思いますがこれからもさんろーどの地域福祉活動にご協力・ご支援を頂きますようお願い申し上げます。

